

カナダ小中高校留学面談レポート

お名前: Gくん (卒業目的留学)
学校: BC州 私立高校
学年: グレード11

留学の目標を明確化!

留学の全体的な目標 (学校・友達作り・私生活・進路・英語力・課外活動など)

よい成績をしっかりとる。去年はあまり勉強に打ち込まなかったが、今年は放課後の自主勉強や先生への質問なども積極的にする。
学業面以外では、聖歌隊に入ったので頑張りたい。

1. 学校生活/アカデミックで取り組んでいること (英語力・単位・授業・学校や自主学習について)

このタームで受講している科目はドラマ11、キャリアライフコネクション/クリスチャンパースペクティブ11、物理11です。今年は勉強への意欲がとても高まっており、理由を伺うと、学校の子たちはみんな成績がよいので、自分は英語も非ネイティブで、勉強でも負けるとなると悔しい、もっと頑張りたいと感じているのだそうです。特に物理11では先日小テストがあり、ご自身としては90%くらいの手応えだったそうですが、実際には70%だったので詰めが甘いのかと感じ、自主的に見直しを行っていると教えてくださいました。今年度が始まってからは週末は図書館での勉強を欠かさず、先生や友だちにも積極的に質問に行くよう心がけているそうで、素晴らしい取り組みですね。地道な努力が実を結ぶと思いますので、陰ながら応援しております。ターム2では英語11、物理12、ドラマ11 (ターム1-2と連続でとる必要あり)を受講予定ですが、物理12ではなくコンピュータサイエンスをとるかなどいろいろ考えていらっしゃるご様子で、去年に比べると、ご自身の学びたい分野や進路へがはっきりしてきているように思います。

2. ホームステイ/寮での生活 (イベント、出来事、お祝いごと、感じたこと、困ったことなど)

新しいホームステイは特に問題なく、ご飯も美味しいのでいいかんじと教えてくださいました。お弁当のメニューもバラエティがあり、日本のおにぎりのようなものも作ってもらえるので嬉しいと、お話しする声も明るく、アドバイザーとしても嬉しくなりました。ホストマザーと成人の息子さん2人のご家庭ですが、息子さんたちも比較的家でよく会うので会話もしっかりとれているとのことでした。また、公立校に通うチリ人留学生もあり、昨年度のホームステイとは雰囲気も変わって、楽しく過ごされているご様子です。9/12~10/1まで、以前にお伝えしておりました通りホストマザーが不在ですが、息子さんがご飯の用意などしてくれるので、困ることはないとのことしています。

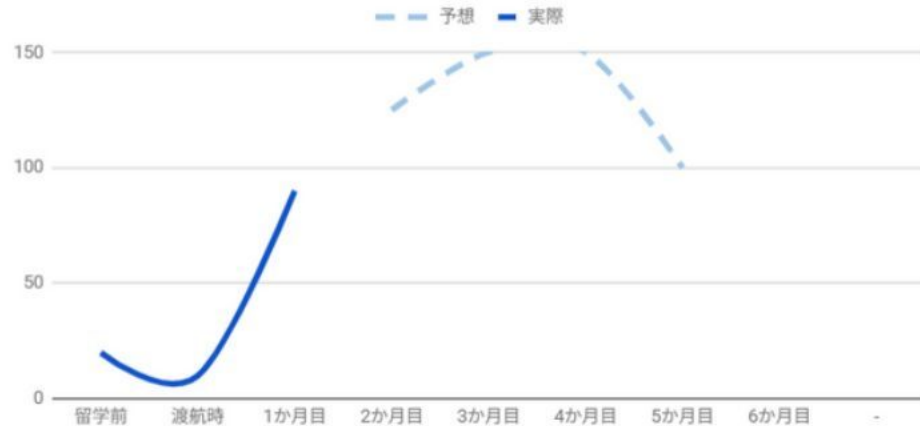
3. その他 (クラブ活動、課外活動、イベント、友人関係など)

日本の中学校でも参加されていた聖歌隊に入り、こちらの活動は大学受験時の評価にも繋がるので、しっかり頑張りたいと仰っていました。以前にも経験があるので、基礎的なことはわかっており、先日初めて練習にした際も楽しめたそうです。また、フリスビーのクラブにも参加しており、先生がやりたいときに活動するというような気楽なクラブだそうです。身体を動かすよい機会になっているのではないかと思います。9月の新年度で生徒さんの入れ替わりはありましたが、源さんは親友と呼べる友人が何人かいて、その子たちを中心にしたよい仲ができています。その中でも特に仲良しのカナダ現地の生徒さんと放課後の勉強会も一緒に行っているようです。切磋琢磨できるお友だちがいるのは素晴らしいですね。今年は短期の日本人生徒も今のところおらず、日本人との関わりはほとんどないかとのことでした。体調も問題なく、お元気そうです。

モチベーショングラフで留学中の変化を可視化!

	留学前	渡航時	1か月目	2か月目	3か月目	4か月目	5か月目	6か月目	-
予想				125	150	150	100		
実際	20	10	90						

Myモチベーショングラフ



親御様からのご感想

面談のシートも新しくなり今まで以上にいろいろな情報が分かるようになりました。ありがとうございます。

2年目は去年以上に充実した生活を送っている様子が分かります。

勉強にも専念できていて親としても安心しております。

カナダ小中高校留学面談レポート

留学の目標を明確化！

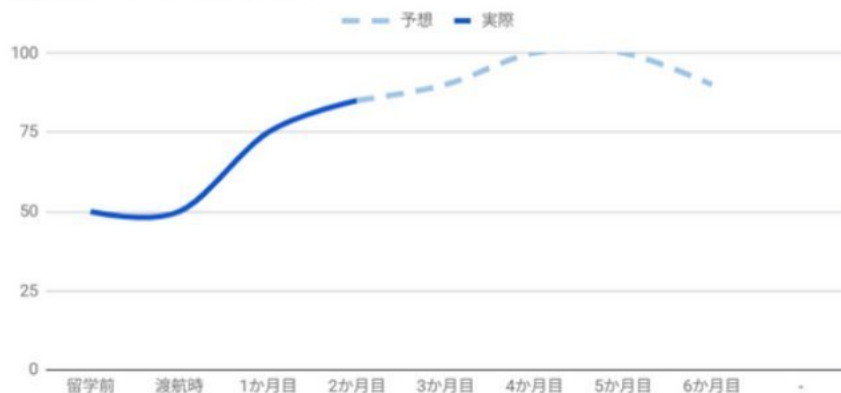
留学の全体的な目標（学校・友達作り・私生活・進路・英語力・課外活動など）

リスニングはけっこうできるがスピーキングが苦手で、友だちと遊んでいるときも話していることは理解できるけれど自分から話せないのが、思ったことを流暢に話せるようになりたい。
部活はバレー部と、校外のクラブ活動ではサッカー部に入っているの、それも頑張りたい。

モチベーショングラフで留学中の変化を可視化！

	留学前	渡航時	1か月目	2か月目	3か月目	4か月目	5か月目	6か月目	-
予想				85	90	100	100	90	
実際	50	50	75	85					

Myモチベーショングラフ



研修後自己分析

日付	どんなときにモチベーションが上がりましたか？上がった理由などがあれば教えてください
9月	思ったより英語が聞けたことや、みんなが優しいことで安心感につながった。また、留学したことがある友人に留学は大変だと聞き、不安があったが、慣れてきたら意外と大丈夫そうだとモチベーションが上がってきた。
10月	日本と違ってちゃんと考えて発言することが求められる。先月はほとんど自分の言葉で表現できなかったけれどだんだん話せるようになってきた。プレゼン、人前に立つことにも慣れてきて余裕が出てきた。

親御様からのご感想

大変細やかに息子の気持ちを聞いてくださり、改めてレポートで拝見したことでとても安心いたしました。

特にモチベーショングラフが留学前・渡航時よりも現在や今

後の予想が上向きになっている点は大変嬉しく思いました。

お名前： Hさん（卒業目的）
学校： BC州ボーディングスクール
学年： グレード10

1. 学校生活/アカデミックで取り組んでいること（英語力・単位・授業・学校や自主学習について）

受講中の科目は、数学、体育、社会、ELL、音楽、科学、英語、パーソナルプロジェクト、メディアアートです。専門用語が多い社会と、こちらの国語に相当する英語はとても難しいと感じているそうです。社会では先生の話すことが難しく理解するのが大変で、プレゼン課題とみんなの前での発表もすることになったので緊張するとのことでした。プレゼンは日本の学校ではあまり機会がなく、不慣れを感じている様子です。欧米ではプレゼンやディスカッションなどの自分を表現する課題が多いので、初めは馴染みがないかと思いますが、少しずつ気負わずに取り組めるようになると思います。今回のプレゼンのテーマは第一次世界大戦前までの各国の状況をまとめるというもので、クラスの18名がそれぞれ違う国に割り当てられ、Hさんはアメリカを担当することになりました。いったんプレゼン原稿を作成し読んでみたところ、4～5分はあったので、いいかんじかなとのことでした。初めてのプレゼンで、自力でそれだけの長さの原稿が用意できるのは素晴らしいですね！英語を話すよりは書くほうが得意とご自身でも仰っており、英語の授業でも書くことが多く大変なものの、ESLサポートの先生や辞書の助けを借りながら、何とか書けていると思うとお話いただきました。体育と数学はいいかんじで、体育ではバレーボールと体力テストを行っているそうです。こちらの体力テストではプランクや腕立て伏せなどの筋力を測るものが多いようです。

2. ホームステイ/寮での生活（イベント、出来事、お祝いごと、感じたこと、困ったことなど）

寮では携帯電話の使用制限や他室への移動制限といったルールが厳しく、そこに個人のパソコンが壊れて使えなくなったことが重なり、やや不便を感じているようです。もともとグレード10までの生徒さんは日曜日から木曜日は夜9時から翌日の授業が終わるまで（4時頃）まで携帯電話を預けなくてはならず、それ以外の個人のパソコンなども10時半にはWifiが切れるのでインターネットはそれ以降使えなくなるのですが、最近Hさんのパソコンが壊れてしまったので、9時以降のパソコン使用もできなくなりました。また、グレード11以上は携帯電話もWifiも利用制限がないので、以前は9時以降に先輩たちの部屋に行って、インターネットを使っていたが、部屋移動が頻繁になったことで寮から注意が入ってしまい、夜間の移動も禁止となってしまったようです。学校のルールが厳しめではあるのですが、そこに個人のパソコンが壊れてしまったのが重なって不運な状況かなと思います。パソコンは年末年始の帰国時に修理すると仰っており、しばらく不便な状況が続くかと思うので、しんどいな、我慢するのが大変だなと感じたら、こちらに教えていただくようにお声掛けしています。また、寮のご飯は日によって美味しいときもあれば、何だかよくわからない、美味しくないと感じるものもあるそうです。9時まではカップ麺などをキッチンで用意して食べたりもできるので、どうしても口に合わないときなどはそのように自分で食べたいものを食べて調整できるとよいかなと思います。

こうした状況から、「滞在先での生活」については上記の通り2点となっておりますが、ルームメイト二人はとてもいい子だと仰っていました。一人は英語ペラペラの中国人、もう一人は中国と日本のミックスで日中英のトリリンガルの子で、どちらも仲良くできているようです。今は9時以降翻訳も使えないので、特にトリリンガルの子には助けてもらっているとのことでした。ルームメイトに恵まれているということで、その点は安心いたしました。

3. その他（クラブ活動、課外活動、イベント、友人関係など）

部活はバレーボール部に加入されました。経験はないものの、アニメや競技で見ていたのでルールなどはわかっており、今はウィングスパイカーをしつつ、先生からはセッターもできるんじゃないと言われてるそうです。また、同じグレードの日本人生徒さん2人に誘われる形で、校外のサッカーのクラブにも加入し、今週から練習に参加されるそうなので、今後活動内容についてお伺いできればと思います。日本人生徒さんのうち、弊社の生徒さんであるTくんがとてもフレンドリーなので、彼つながりでいる人々と交友が持っていると仰っていました。小規模な学校のこともあり、寮生は男女問わずほぼ全員と顔見知りになったようです。先輩や後輩とも仲がよく、アットホームな環境なので、Hさんにとっては過ごしやすいのではないかと思います。Hさんご自身も、人見知りが強いけれど打ち解けるとたくさん話せるようになると思うので、今後さらにご友人との関係を深められるとよいですね。学校は市街地から離れているため自力では出かけられませんが、学校で週1回はモールに連れて行ってくれるので、そこでだいたい必要な買い物などはできているかなとのことでした。

カナダ小中高校留学面談レポート

お名前: Kさん (卒業目的留学)
学校: バーナビー学区
学年: グレード10

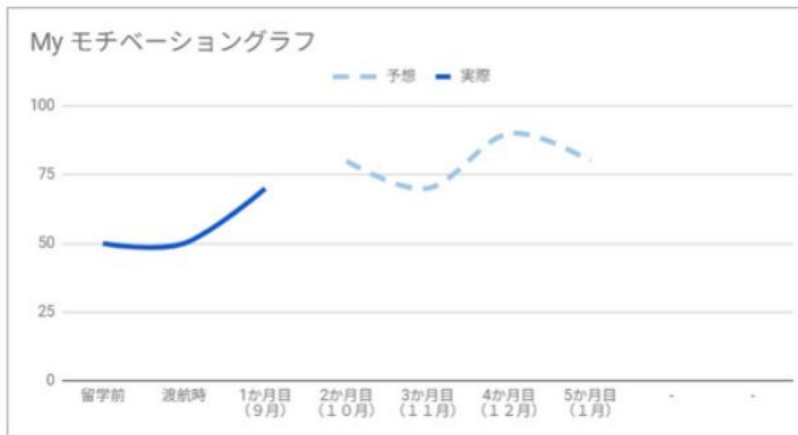
留学の目標を明確化!

留学の全体的な目標 (学校・友達作り・私生活・進路・英語力・課外活動など)

- ・環境になれること
- ・英語よりも先にまずは友達を作りたい

モチベーショングラフで留学中の変化を可視化!

	留学前	渡航時	1か月目 (9月)	2か月目 (10月)	3か月目 (11月)	4か月目 (12月)	5か月目 (1月)	-	-
予想				80	70	90	80		
実際	50	50	70						



研修後自己分析

日付: どのようなときにモチベーションが上がりましたか?上がった理由などがあれば教えてください

9/23 友達もできてきて、最初はホストや学校も分からないことが多かったけれどそういったことも解決できて、安定してきたと感じているので、授業も楽しく、宿題をやったり、自主勉強で単語を翻訳したりなどする余裕ができたということでした。

親御様からのご感想

面談のご報告ありがとうございます。

友達や授業については聞いていた事もありましたが、知らなかった事も書いてあり、驚きと共に頑張っていることを知る事ができました。

1. 学校生活/アカデミックで取り組んでいること (英語力・単位・授業・学校や自主学习について)

1限体育10、2限Adapted English、3限Math10、4限CLE (Career Life Education) での履修となっております。最初に受けていたELLは授業の序盤で簡単なライティングのテストを受け、その翌週に先生から「上のレベル上がれるよ」と言われたので上のクラスに行けると思っていたのですが、結局クラスは上がっておらず、友達だけが上がっていたそうです。その時にはあまりシステムがわかっておらず、勝手にあがっていたのですが、友達に聞いたところカウンセラー話しに行ったらクラスを上げてもらえたそうなので、そのことを弊社にも相談していただき、とりあえずカウンセラーに会いに行き話してみようというアドバイスがあり、そのようにしたら無事にクラスのレベルを上げてもらうことができたということでした。

クラスの先生と、実際にクラス決めるをするISPカウンセラー (留学生カウンセラー) さんで役割が異なるので、今後もクラス変更を希望する際には、カウンセラーを話に行くようにお伝えしております。

1限の体育では基本的に毎日やることが変わるそうで最初はボールの投げ方などの基礎的なことやシャトルランや走行速度を測る体力テストを行っていたそうなのですが、最近ではフリスビーが開始となったそうで、だんだんと上手くなってきて楽しいです、ということでした。

2限のAdapted EnglishではUnit1が始まって「Courageous People」というテーマで勇敢な人について1週間に1人、その人が何をやったかということを知っているそうです。カナダの有名人名としてテリーフォックスについて学んだそうで、今までは名前も聞いたことがなかったけれど、義足でカナダをマラソンし、ガンに対しての募金を集めていたという経歴を学ぶことができて興味深かった様子でした。このクラスもレベル的にも問題なく、授業での内容も大体理解できているそうですが、たまにグループワークがあり、その際のディスカッションでは思ったことが言えないこともあるのもっと成長していけたらなと思っていますということでした。

3限Math10は、「一番大好きで、一日の楽しみです!」と声がさらに明るくなったので、本当に好きなんだなと思いました。各ユニットを進めていく中で半分終わったらクイズを行い、その後単元テストといった流れになりますが、先生の教え方が上手く、ワークブックを解いていく作業も楽しいです、と仰っていました。昨日単元テストを行ったのですが、先日行った小テスト2回とも満点で、単元テストも割と自信があるということで結果が返ってくるのが楽しみです。

4限CLでは、日本にはない授業ですので、最初は何をする授業なのかが分かっていない時もあったそうですが、ユニット1では自分の事について深掘りをする内容で、自分への手紙を英語で書いたり、MBTI診断をしたり、右脳派・左脳派のどちらか、といった診断系のことも行ったそうです。自分の人生に影響を与えた人/もののランキングを作ることもしたそうで、1位 お父さん (お父さんが起業家でいろいろ企業について教えてくれたおかげでアントレプレナーシップについて学びたい、起業家になりたいと思っているため) 2位 お母さん&インターネット (もともと留学にいくっていう選択肢をくれたのがお母さんだった、今までずっとサポートしてくれている今の自分がある) にされたということでお話がありました。お父さんがリーダーとして引っ張ってってくれて、お母さんがサポートしてくれる、バランスが取れているご家族だね、とお話しておりました。

2. ホームステイ/寮での生活 (イベント、出来事、お祝いごと、感じたこと、困ったことなど)

3歳と5歳の子供も可愛くて、ホストペアレンツ自身もとても優しく、休日などみんなでショッピングにいたり、カナダの観光地に連れて行ってくれたり、アクティブに交流も楽しめている様子でした。分からないことがあった時にも気兼ねなく質問できる良い関係性を構築できていて充実しているようです。食事は、日本食は恋しくなるけれど、栄養バランスも考えてくれていて、野菜もお肉も魚もバランスよく出ています、ということでした。

3. その他 (クラブ活動、課外活動、イベント、友人関係など)

到着してすぐは結構ホームシックだったけれど、カナダで友達ができてきたのと、最初は日本にいる友達にも励ましてもらっていたので、今は大丈夫になったそうです。留学生のお友達で韓国人や香港人とも仲良くなって、一昨日は3人でメトロタウンショッピングモールに遊びに行きました、とお友達との関係性も充実して過ごされている様子でした。



live your life
自分らしく生きる

カナダ小中高校留学面談レポート

お名前: Rさん (1年体験留学)
学校: スーク公立学区
学年: グレード10

留学の目標を明確化!

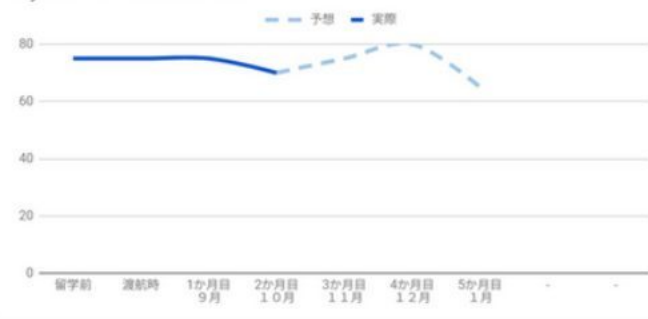
留学の全体的な目標 (学校・友達作り・私生活・進路・英語力・課外活動など)

- 大学の推薦状を取るために、TOFELやTOEICで高スコアが取れるように、その元になる英語力を付けていきたい
- 日本では経験がなかなかできない様なボランティアなどを中心に活動もしていきたい

モチベーショングラフで留学中の変化を可視化!

	留学前	渡航時	1か月目 9月	2か月目 10月	3か月目 11月	4か月目 12月	5か月目 1月		
予想				70	75	80	65		
実際	75	75	75	70					

Myモチベーショングラフ



研修後自己分析

日付: どんときモチベーションが上がりましたか?上がった理由などがあれば教えてください

数学のユニットごとにもらう成績 (Progress Report) の平均が99%でうれしかった、そのことをホスト

親御様からのご感想

こんなにも詳細に様子が分かるとは有り難い限りです。
娘から聞いていない話が多く、楽しく読ませて頂きました。
失敗もたくさん経験し少しずつ成長していったほしいと願って
おります。いつもサポート頂きありがとうございます。

1. 学校生活/アカデミックで取り組んでいること (英語力・単位・授業・学校や自主学习について)

今学期はLanguage and Grammer 10、HipHop10、Photography10、Foundation of Math10の受講となっています。Language and Grammer 10のクラスではまだ本格的には授業が開始となっておらず、自分のネームカードを作ったり、「I am」「I will」の構文を使って自己紹介したり、紙を15枚ずつくらい配られてチーム戦でどのチームが高く積み上げられるかなど、アイスブレイクのためのゲームを行っているそうです。またこのクラスには日本が好きメキシコ人の女の子がいて社交的で話しかけてくれるので仲良くなれそう、ということでした。Hip Hop Danceでは早速本日から本格的にダンス一曲を覚えていくことが開始になったそうで、楽しかったということでした。Photography10のクラスでは夏休み中に撮った写真を3枚出して思い出について説明を書いたり、どのスタイルの写真が向いているかの診断を行ったりしたそうです。レポートやスライドを作ることが多いので、まだ慣れず時間が掛かってしまい、宿題になることが多いということでした。Foundation of Mathは中学1-2年生レベルの内容なので、誰よりも終わるのが早く、余裕をもって受けることができているということでした。数学は日本の方が少し進んでいるので、開始したばかりの大変な時期ですので、少し余裕をもって授業に参加できるのは良いことですね。

2. ホームステイ/寮での生活 (イベント、出来事、お祝いごと、感じたこと、困ったことなど)

イベントに誘ってくれるホームステイで、ホストシスターたちが入っている教会のYouthのイベントにも声を掛けてもらったり、家でも食事はみんなと一緒に取り、会話したり、その後ゲームをしたり映画と一緒に観たりなどして楽しく過ごさせている様子でした。一度家に帰った時にホストマザーが家にいなかったため、戻ってきた際に「今日はどこかに行ったの?」と聞いたら「近くの湖で9歳の男の子がおぼれてしまってその救助に救急車などが来ていたので、その様子を見に行っていた」と言われたそうなのですが、あまりよく聞き取れず、「湖に行った」ということだけ聞き取って「Nice!」と言ってしまったそうです。ホストがNiceじゃないよ、と伝えたことで会話がずれていることが分かって、ホストにも聞き取れていなかったことを説明して誤解は解けているのですが、少し気まずい思いをしてしまったそうです。ご本人も「やらかしちゃいました!」と仰っておりましたが、誤解は解けていますし、こういった失敗は少し気まずい気持ちもあるとは思いますが、そういった失敗を通して、今後聞き取れていないかな?と思ったらきちんと確認したりなど、そこからの学びがあると思うので大丈夫だよ!とお話しております。

3. その他 (クラブ活動、課外活動、イベント、友人関係など)

日本のお友達と会えないのが寂しいと思うこともありつつも、LINEしたり電話しようと言ってくれるので気持ち的には安定している様子でした。体調も特に問題ないということでした。また学校の日本人の生徒さんたちともみんな仲が良いようで、サマーは出ずに9月入学した生徒さんたちに話しかけに行こう、という話になり、ドイツからの留学生に話しかけに行ったりしたそうです。他の国からの留学生は英語が話せるので少し焦ります、ということでしたが、日本語と英語は他の言語と比べて作りが異なりますし、焦らず自分のペースで頑張ってもらおうようにお話しております。

カナダ小中高校留学面談レポート

お名前: Rさん (卒業目的留学)
学校: ラングレー学区
学年: グレード10

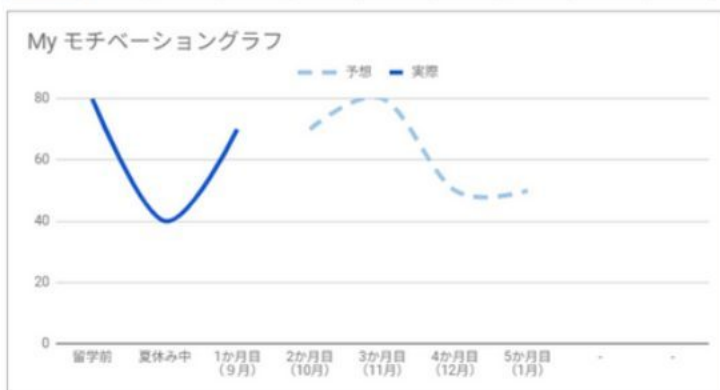
留学の目標を明確化!

留学の全体的な目標 (学校・友達作り・私生活・進路・英語力・課外活動など)

- ・留学生だから大変とか、英語が話せなくてコミュニケーション取れないとかではなくて、現地の生徒さんと同じくらいの心構えや感覚で学校に通えるようになりたい
- ・今は留学生や日本人で仲のいい生徒さんが多いので、2学期に移るときまでには、各クラスに一人は現地の生徒さんで仲のいい子がいるようにしたい

モチベーショングラフで留学中の変化を可視化!

	留学前	夏休み中	1か月目 (9月)	2か月目 (10月)	3か月目 (11月)	4か月目 (12月)	5か月目 (1月)	-	-
予想				70	80	50	50		
実際	80	40	70						



研修後自己分析

日付 どんなときにモチベーションが上がりましたか?上がった理由などがあれば教えてください

9/22 (1か月目) 語学学校の時は海外の人というのを意識してしまっけど、今は現地校が始まったのでそういった感覚がなくなってモチベーションが上がった

日付 どんなときにモチベーションが下がりましたか?下がった理由などがあれば教えてください

9/22 (夏休み=語学学校期間中) 日本人ばかりと過ごしてしまった/留学生や現地の人と関わるときに緊張してしまった

親御様からのご感想

本人からの断片的情報だけでは全体感が持てずにいましたが、レポートを拝見しまして、概ね適応し、モチベーションを持てているようで安心いたしました。

自分の気持ちに折り合いをつけて体育の授業も受けられている点、本人の精神的な成長を感じています。

1. 学校生活/アカデミックで取り組んでいること (英語力・単位・授業・学校や自主学習について)

今学期では、ELL、Career Life Educationをセメスターで取っており、体育、Social Study、Mathematics、ScienceのクラスをFull Year (来学期も受講)で履修中ということでした。
ELL一先生が優しく、友達もたくさんいるので楽しく受けることができています。
CLEこちらは卒業必須教科になりますが、Grade12の内容を受けているので、内容としてはRさんにとっては少し先の将来について学んでいるので、先の事過ぎて自身のモチベーションとはかみ合っていないと感じるそうです。またGrade12の内容なので英語も難しく少し大変と仰っていました。
内容としては少し先かもしれませんが、今習っている内容が今後点と点が線につながっていくことがあると思いますよ、とお話しております。
体育10一先日まで体力テストがメインで、今は体力テスト&バレーボールなどの球技などを行っているそうです。体育はあまり好きではないそうですが、中学校からD.W.Poppyに通っている日本人の生徒さんがいて、その生徒さんと仲良くなったそうです。
Social Study10一カナディアンアイデンティティについて学んでいるのですが、難しいと感じている様子でした。先住民族などについて学びますし、アイデンティティと言っても一言では表せないものなので、なかなか難しいかなとは思いますが、カナダ留学においてカナダの基礎的な部分や成り立ちを理解することは大事なことですので頑張ってもらえたらと思います。先生はELLと同じ先生で留学生に対しても理解がある、ということで良かったです。
数学10一日本の方が数学は進んでいるので、学んだことのある内容ばかりで「簡単で、無双状態です!」と仰っていました。気持ちに余裕を持てる教科があるのは良いことですね。
サイエンス一日本でも学んだことのある内容ではあるものの、覚えていないことも多く、あまり得意とするものではないそうですが、勉強すればどうにかついていけるかなということと、体育も一緒に日本人留学生もいるし、グループワークでプリントを配られて、皆で話し合いながら進めることができるので、そういった意味では楽しいということでした。

2. ホームステイ/寮での生活 (イベント、出来事、お祝いごと、感じたこと、困ったことなど)

今のところ、もう一人来るはずの留学生がビザの事情でまだ来ておらず、シャワーの時間を気にしないで住んでいるのはありがたい、ということでした。
2週間に1回は部屋を綺麗にしているかのチェックが入るの片付けをしなければならないのと、門限に対して厳しいようで、日曜~木曜は夜9時まで、金&土は夜11時まで、門限より遅く帰ると、次の1週間は門限を1時間早くさせてしまうということでした。
きちんとルールを設けているホストファミリーのようなので、生徒さんからしたら少し堅苦しく感じるのかなと思いますが、門限が早すぎるということもなく一般的な時間の範囲かとは思いますが、引き続き守ってもらうことにはなるかなと思います。
周りの生徒さんでたまにホストととても仲いい、みたいな生徒さんをみるとうらやましいと感じることもあるそうですが、すごい親密とまではいかなくてもホストは優しいし問題はなく過ごされている様子でした。

ラングレー学区の現地校が始まったくらいから、あまりお腹がすかず胃が小さくなったと感じているそうです。胃が痛いとかお腹に違和感があるということではなく、単純にお腹があまり空かないそうで、これはホスト宅のごはんに限らず外食でも同じということでした。
お昼にフルーツを結構持たせてくれるので、食べられるものは食べるようにしているそうですが、今後も注視してまいりたいと思います。

3. その他 (クラブ活動、課外活動、イベント、友人関係など)

バスの時間的に部活に参加するのは難しそうかなということでした。

カナダ小中高校留学面談レポート

お名前: Yさん (卒業目的留学)
学校: BC州 私立IB校
学年: グレード9

留学の目標を明確化!

留学の全体的な目標 (学校・友達作り・私生活・進路・英語力・課外活動など)

日常生活・学校生活ともに全体的に日本にいたときのレベルでできるようになる
例えば日本で授業を受けて普通に何不自由なく理解できて授業についていくことができ、友達との時間も日本の時のように楽しめるようになることなど

モチベーショングラフで留学中の変化を可視化!

	留学前	渡航時	1か月目	2か月目	3か月目	4か月目	5か月目	6か月目	-
予想				70	70	70	70		
実際	50	60	100						



研修後自己分析

日付	どんなときにモチベーションが上がりましたか?上がった理由などがあれば教えてください
9月	渡航前はカナダ留学に行く実感はなかったけど、いざ渡航してみると一気に実感が湧き、最初の方は本当に楽しく勉強のモチベーションも上がった。
9月	GNSに来てからは日本での生活とのギャップや自分のできなさに焦りを感じて毎日勉強をして、ほかの子に遅れを取りたくないと思ってモチベーション高く頑張っている。

親御様からのご感想

直接親には言えない事や、私が何を行われているのかを理解していない為に、的確な質問が出来ないので、客観的なご報告を頂く事により、冷静な判断が出来、大変有難く思います。娘の成長を感じ、喜んでいます。

1. 学校生活/アカデミックで取り組んでいること (英語力・単位・授業・学校や自主学習について)

今学期はLanguage & Literature (以下L&L)、社会、数学、理科、ELL、体育、デザイン、アートとシアターを履修していて、全体的に授業も先生も良いとお話されていました。
今一番楽しんでいる科目はアートで、このクラスでは1年間を通してスケッチブック1冊をデザイン・製作するそうで、今は表紙をデザインしているそうで、Yさんはピンクを基調に雑誌のようなデザインをテーマにしたそうです。日本での美術のクラスは時間が限られていて全体的に厳しい印象であり好きではなかったそうですが、このアートクラスは時間がたっぷりあって自由に何を作っても良いところが気に入っていると嬉しそうなお様子でした。
L&Lと数学の2科目は今Yさんが一番力を入れている科目だそうです。L&Lでは20ページほどの短編小説を5つ読んで、比喻などのどのような文学的な技術が使われているのかを分析しているそうです。今は小説を読むことも意味を調べつつ進めるので大変で、それと同時に見つけた技術をひとつひとつメモしていくのも骨の折れる作業のようです。ただ難しくて落ち込んでいるというよりは、むしろだからこそ頑張ろう!という感じで捉えているようで、素晴らしい心持ちだと思います。
数学も同じような気持ちで、Extended Classというハイレベルなクラスに入り、満点も狙えるかなと思っていた先日のクイズでひどい成績を取ってしまったので、少し焦りを感じつつ、これから挽回できるように頑張ろう!と奮闘されているようです。まだ学校生活が始まって1か月ですので、徐々に頑張っていくので大丈夫ですよ、とお声がけしております。

2. ホームステイ/寮での生活 (イベント、出来事、お祝いごと、感じたこと、困ったことなど)

臨時ホームステイでの生活は本当に充実しているようで私もうれしく思っています。ホストが出してくれる食べ物がいしく、ホストは楽しい人たちで週末は映画見ながらご飯食べたり一緒にショッピングに行ったりと毎日が楽しいようです。ホストファミリーが人として優しく、Yさんも有り難く思っているようです。今のホームステイ先に可能であれば今後も継続して住みたいとのことで、学校に可能かどうか確認をしております。
今回臨時ホームステイに来てから楽しい思いをたくさんでき、長期のホストはあまり自分に合っていないかとも思うようになったとおっしゃっていました。長期ホストは食事があまり合わず、ホストファミリーがとてもYさんに気を遣っていて、その分Yさんもホストに気を遣ってしまう感じで、できれば今の臨時ホスト宅に継続して住めなかったとしても、長期のホストは変更したいとおっしゃっていました。まずは学校から臨時ホームステイについての回答を待ち、そこから回答に応じてYさんの長期ホスト変更についても進めていければと思います。

3. その他 (クラブ活動、課外活動、イベント、友人関係など)

今は花粉のアレルギー症状があり、日本では春にしかなかった花粉症がカナダでは秋に症状が出始めたようです。面談日の前日は夜にホストが薬局連れて行ってくれ、そこで買った薬が効いているそうなので良かったです。
クラブ活動はバレーボールをしてみたかったけど、入部のトライアウトに受からなかったのが今はフィットネスクラブで活動されているようです。
友達作りは積極的にされているようで素晴らしいです。なりたい子と友達になれないと感じているようで、Yさんの英語力は本当に高いと思いますがYさんとしては「英語力は完璧ではない私と友達になりたいか?」と思うこともあるようです。今は新学期でほかの生徒さんも友達関係を模索しているところだと思いますし、Yさんと気が合うお友達もゆくゆくはできるかと思っていますので面談でもそのようにお声がけしております。

カナダ小中高校留学面談レポート

お名前: Yくん (卒業目的留学)
学校: ボーディングスクール
学年: グレード12

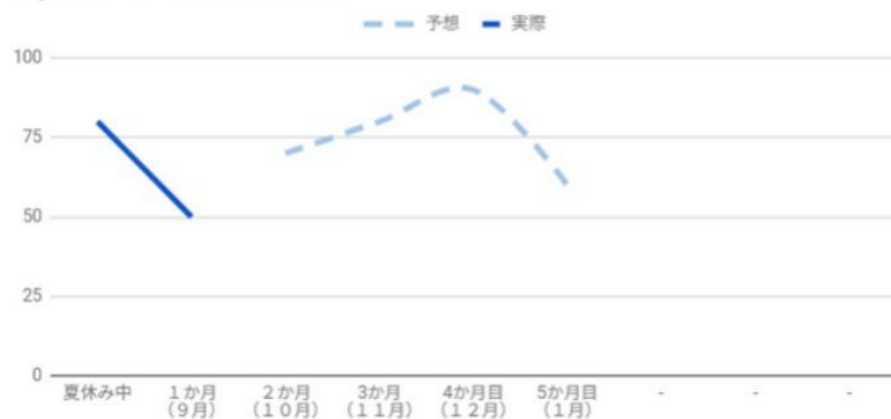
留学の目標を明確化!

留学の全体的な目標 (学校・友達作り・私生活・進路・英語力・課外活動など)

- ・学業では合計の平均が85%以上行けるように頑張りたい
- ・スポーツはできる限り勝って、個人の賞を取りたい

モチベーショングラフで留学中の変化を可視化!

Myモチベーショングラフ



日付 どんなときにモチベーションが下がりましたか? 下がった理由などがあれば教えてください

9/26 今月が下がった理由は、テストが重なっていて少し疲れているため

親御様からのご感想

面談の詳細をありがとうございます。

フォーマットすごいですね! 本人も自身の目標やその時の気持ちが見えられて振り返りもできてありがたいと思います。

1. 学校生活/アカデミックで取り組んでいること (英語力・単位・授業・学校や自主学習について)

今学期の履修科目はEnglish12、Advance Function、Statistics、Psychology、AP Economics、Physicsとなっております。(Advance Functionはグラフを使った数学)

この中で一番大変と感じる科目としては、AP Economicsだそうです。元々エコノミクスは好きな教科ではないのですが、このブロックで取れる授業の選択肢の中で一番簡単そうだったのでこちらの授業にしたということでした。苦手だからこそ今までも空いた時間で自主勉強はしていたものの、もう少し頑張らなければいけないと感じているということでした。

Physics (物理) は今のところGrade 11の復習であること、Statistics (統計学) はこちらも苦手分野ではあるものの、今まで行われたテストでは良い点数を取れているということでした。Grade11の時に理系を取っていたので、今回もオプションが理系の方が多かったそうです。

Psychology (心理学) は今はまだイントロダクションという感じで、どうアプローチしていくかを学んでいる最中ですが、実生活でも使えそうに楽しそうに感じている様子でした。English12では本を読んで、その物語に対して歴史的な事件と比較をする文章を書いたりしているそうなのですが、先日エッセイの課題が出たので、提出を行ったら評価が良かったそうです。古文の一番難しいところをやっていたりするので、大変になってくる部分もあるかもしれませんが、今のところ順調そう良かったです。

2. ホームステイ/寮での生活 (イベント、出来事、お祝いごと、感じたこと、困ったことなど)

現在は2人一部屋で、その隣にも部屋があり、トイレや洗面所はその隣の部屋の生徒さんとシェアとなっております。(3人で1つの洗面所をシェア)

今のルームメイトは以前より話に出ていたケベックからのカナダ人の生徒さんで、先生にお互いをお願いして同室にしてもらえたそうです。

毎日楽しく過ごしています、ということでした。食事の問題もなく取れているそうです。

3. その他 (クラブ活動、課外活動、イベント、友人関係など)

今学期のシーズンではフリスビー部に再加入となっております。先週さっそく試合あったそうで、3試合あって2試合は圧勝、1試合は負けたけど、僅差だったということでチームの活躍が素晴らしいですね。去年もフリスビーに参加していた生徒さんがいるので顔なじみもいくつか、新しい子も何人かいるそうで、そういった生徒さんに教えてあげたりなどもしている様子でした。

Big Little Buddyと言ってGradeが下の生徒さんとパディを組んで、上級生として色々教えてあげたり、イベントと一緒にいたりなどする予定ということでした。

カナダ小中高校留学面談レポート

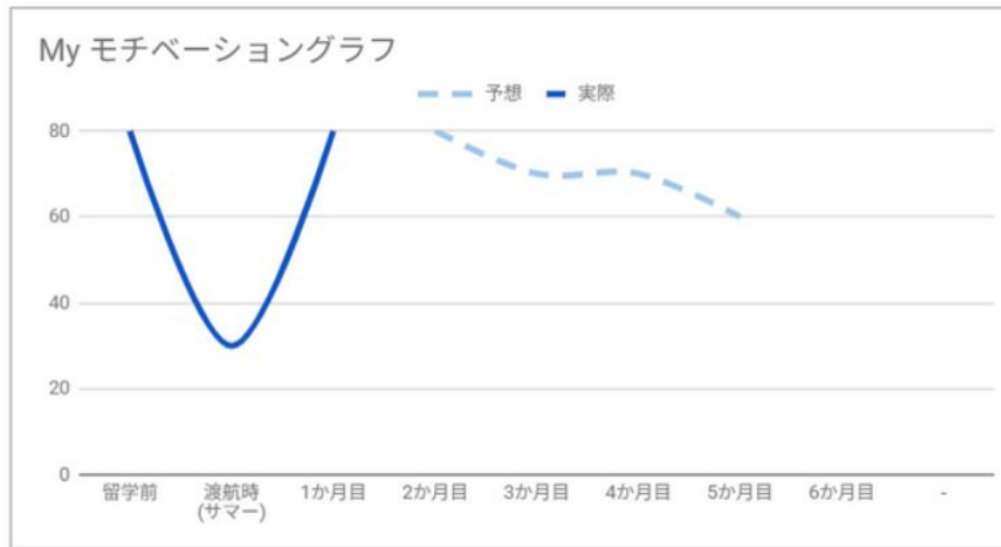
お名前: Yさん (卒業目的留学)
学校: ON州 ボーディングスクール
学年: グレード9

留学の目標を明確化!

留学の全体的な目標 (学校・友達作り・私生活・進路・英語力・課外活動など)

TOEFLの点数を上げたい。現在50点台なので、できれば1年で70点台まで上げたい。
今年度はできるかわからないが、留学を通じてボランティア活動にも取り組みたい。教育や人道支援系に関心がある。

モチベーショングラフで留学中の変化を可視化!



研修後自己分析

日付	どんなときにモチベーションが上がりましたか?上がった理由などがあれば教えてください
9月	本科がスタートし、フリータイムもできて、生活が落ち着いてきたため、モチベーションが上がった。
日付	どんなときにモチベーションが下がりましたか?下がった理由などがあれば教えてください
8月	サマースクール期間中はアクティビティが多く忙しかったため、ずっとこれが続くのかと気持ちが下がった。

1. 学校生活/アカデミックで取り組んでいること (英語力・単位・授業・学校や自主学習について)

現在受講中の科目は、ESL DO、English、体育、ビジュアルアート、数学、科学、地理、Learning Strategy (ELLサポートの一環)です。Englishは英語ネイティブの生徒もいるクラスなので、やはり難しいとのことでした。毎回の授業のはじめに先生が持ってきたテーマについて30秒や1分といった短い時間で書くというエクササイズがあるようで、テーマは「今日は世界タトゥーの日なので、タトゥーについての偏見を書いてください」といったものだそうです。かなり時間が短いので毎回書くのが大変とのことですが、ライティングの瞬発力が身に付きそうですね。その後は、現在はカナダ史をマンガで読んでおり、マンガの表現技法 (吹き出し、オノマトペなど) を学んでいるとのこと、本格的な文学作品などではなく、マンガという親しみやすい題材なので、まだ勉強しやすいと感じていました。どの科目も始まって数週間ということで、そこまで本格化していないそうですが、地理だけははじめから課題が多く、グループワークやリサーチなどに取り組んでいるそうです。人と話すのが好きなYさんなので、グループワークは楽しく取り組んでいるとのことでした。その他の科目は特に難しい、大変といったことはなくこなせているようです。特にESLはサマースクールのときと同じ先生で馴染みがあり、いいかんじだと仰っていました。

2. ホームステイ/寮での生活 (イベント、出来事、お祝いごと、感じたこと、困ったことなど)

だいたいの部屋が2人部屋のところ、Yさんは4人部屋となり、その分広さはあるが、正直2人部屋のほうがよかったかと仰っていました。お電話した際に周りにルームメイトがいるということで、あまり詳しくはお話いただけませんでしたが、ルームメイトはみんないい子で、生活自体に問題はないとのことでした。寮対抗のイベントなどもあり、先日はミニ運動会のようなことをして、グレード9はペアで走って文字を作るといって競技に参加したそうです。Yさんのハウスが勝ちましたと楽しそうにお話してくださいました。サマースクールですでにリドリー寮に滞在していたので、だいぶ生活も慣れ、食事も問題なく食べられているようです。

3. その他 (クラブ活動、課外活動、イベント、友人関係など)

本科開始後の1週間はキャンプがあり忙しかったものの、2週目以降はフリータイムも増え、サマースクールから続いた忙しい日々を終えて、気持ちも落ち着いてきているようです。クラブはバスケットボール部に入り、試合も今後あるとのことでしたので、また活動の様子を伺えればと思います。寮の項目にも記載の通り、4人部屋の生活自体にそこまで不満はないものの、やはり人数が多く、一人の時間がとりづらいので、ロングウィークエンド中はホームステイでのんびりしたいそうです。面談日にちょうどISGCスタッフとの面会があり、夏休みと同じホームステイに滞在できるということで確認されているそうです。友だちもできてきて、最初の週のアクティビティで仲良くなったカナダ現地の生徒さんからのつながりで、カナダ人生徒仲良し3人組の輪に入り、今は4人で仲良くしていると教えてくださいました。カナダ留学開始直後から現地生徒さんとの交友が多いようですね!とお話しました。

親御様からのご感想

面談の報告を頂き、また沢山のお写真を頂き、ありがとうございます。

いつも忙しそうで、電話は用件だけという感じなので、詳しく教えて頂き

助かります。

カナダ小中高校留学面談レポート

お名前: Yさん (卒業目的留学)
学校: メープルリッジ学区
学年: グレード11

留学の目標を明確化!

留学の全体的な目標 (学校・友達作り・私生活・進路・英語力・課外活動など)

英語をもっと話せるように、特にスピーキングに力を入れていきたい
できるだけ良い成績、Bを取れるように目指して頑張る
昨年度から仲の良い友達ともっと親しくなる

モチベーショングラフで留学中の変化を可視化!

Myモチベーショングラフ



親御様からのご感想

面談報告ありがとうございます。全部丁寧に確認させていただきました。とても見やすく、年間を通して更新されていくのが楽しみです。いつも詳しくお知らせいただきありがとうございます。毎回様子が伝わってきて安心しております。

1. 学校生活/アカデミックで取り組んでいること (英語力・単位・授業・学校や自主学习について)

今学年はEnglish First people11、Pre Calculus (数学) 11、地理12、物理11、メディアデザイン、アート11、フード、ELL(自習が主でほかのクラスでの課題などに取り組む時間)の8コマを受講されています。必須科目のEnglish First people11は、サマーでEnglish10をしっかり受講された成果もあって、内容はそこまで難しく感じておらず楽しいですとおっしゃっていました。今は自分の思い出について考えクラスで発表をするといったことをしており、Yさんは友達との思い出を選んだそうです。このクラスで取り組む過程で自分の英語力については、最近は文法が少しずつ良くなってきたと感じ、単語については新しいものを覚えるようにしているけど、なかなか使う機会がないのももっと活用できたらと思っているようです。新学年の新しい科目を通して、これまであまり使わなかったボキャブラリーを使う機会があると良いですね。フードの授業は作ったものを食べられるので楽しく、先日はスコーンを作ったそうです。Yさんはいつも日本人だけどカナダ生まれ・育ちの生徒さんと楽しく料理をしているそうです。Yさんが苦手な理数科目も複数受講されていますが、つまづいたときはAIをうまく活用して理解しようと頑張っているそうです。8科目ともこれからうまくやっていけそうとお話されていて、良いスタートを切れたようで良かったです。

2. ホームステイ/寮での生活 (イベント、出来事、お祝いごと、感じたこと、困ったことなど)

ホームステイでの生活はいい感じだそうで、夏休み前に比べて特に変化はないそうです。妊娠中のマザーも元気そうで普通に生活ができており、Yさんは改めて1月に赤ちゃんが生まれるのが楽しみとおっしゃっていました。これからマザーの出産や子育てでイグジャーなこともあるかもしれませんが、その都度相談しつつ快適に過ごせるように一緒に進めていきましょう、とお声がけしております。先週末はホストマザーの兄弟とお寿司を食べに行き楽しかったようです。この方は普段1週間に1回くらいは会っていたそうですが、マザーの赤ちゃんが生まれた後アメリカに引っ越すことが決まったそうで、残りの数か月間良い交流ができると良いですね。10月に一時的に別のホームステイに滞在することについては、すでにホストマザーからお話が合ったようで、Yさんにも面談で再度お伝えしました。

3. その他 (クラブ活動、課外活動、イベント、友人関係など)

今年ではできればクラブにも参加したいなと思っているそうで、バトミントンが気になっているようです。留学2学期目になり、勉強以外にも少し余裕が生まれてきたのかと思います。友人関係は去年から仲いいこと一緒に過ごしているそうで、それに加えて新しい友達も何人かできたようで良かったです。体調は問題なく、元気に過ごされています。